

水稻育苗箱専用剤

大黒様と米づくり

箱処理はこれで決める。



殺虫・殺菌剤

OAT

# ブイグリト<sup>®</sup> グランドオノフル 粒剤

いもちに負けない稲になる、主要害虫も同時に防除



葉いもち



イネミズゾウムシ



イネドロオイムシ



ツマグロヨコバイ



イネツムシ



ニカメイチュウ

# 水稻育苗箱専用剤 殺虫殺菌剤

# ブイゲット<sup>®</sup> グランドオンコル 粒剤

有効成分:チアジニル 12.0%  
ベンフラカルブ 8.0%

人畜毒性:劇物



販賣  
商標

## 特長

### ブイゲット

- 稲をいもち病にかかりにくくする作用性(病害防除機能の増強)を有します。
- 葉いもち防除効果が高く、効果持続性にも優れます。
- 本田で発生する白葉枯病も同時防除できます。

#### 病害防除機能増強とは?

ブイゲットの有効成分チアジニルは、いもち病菌に対して直接抗菌力はありません。本剤を吸収した稲は、抵抗力が増加し、侵入したいもち病菌を細胞内に封じ込め、菌糸の伸展を阻止します。これにより、いもち病菌の病斑の形成、蔓延を防ぎます。

### グランドオンコル

- 優れた浸透移行性があり、広範囲の害虫に効果が高い薬剤です。水稻初期害虫はもちろん、イネツトムシにも優れた効果を発揮します。

## 適用病害虫および使用方法

平成27年1月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	チアジニルを含む農薬の総使用回数
稻 (箱育苗)	いもち病 もみ枯細菌病 白葉枯病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ヒメトイウンカ セジロウンカ ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ イネツトムシ イネヒメハモグリバエ イネシンガラセンチュウ イネカラバエ フタオビコヤガ	育苗箱 (30×60×3cm) 使用土壤 約5ℓ 1箱当たり50g	移植前3日 ↓ 移植当日	1回	本剤の所定量を育苗箱の苗の上から均一に散布する。	1回	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)

## 使用上の注意事項



- ①使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
  - ②育苗箱の上から所定薬量を均一に散布し、茎葉に付着した薬剤を払い落とし、培土に定着させるために軽く散水して田植機にかけて移植してください。
  - ③苗の葉がぬれないと薬剤が付着して薬害を生じる場合もあるので、散布直前の灌水は避けてください。
  - ④軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには薬害を生じる恐れがあるので必ず健苗を用いてください。
  - ⑤本田の整地が不均整な場合は薬害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出したりしないように注意してください。
  - ⑥移植後は湛水状態(湛水深3~5cm)を保ち、稻苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意してください。また、深植にならないように注意してください。
  - ⑦本田が砂質土壤の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用を避けてください。
  - ⑧本田への移植後低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合は使用を避けてください。また、移植後極端な高温が続くと予測される場合も使用を避けてください。
  - ⑨きく等の他作物に影響を及ぼす場合があるので、薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように散布してください。
  - ⑩処理を誤ると生育初期の葉の黄化や生育遅延などの薬害を生じるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を守ってください。
  - ⑪使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- ⑫医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。  
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。  
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- ⑬ベンフラカルブによる中毒に対しては硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されています。
- ⑭眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ⑮散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ⑯かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意してください。
- ⑰水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないでください。
- ⑱水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- ⑲散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管:直射日光を避け食品と区別して、鍵のかかるなるべく低温で乾燥し子供の手の届かない場所に密封して保管してください。  
盗難、紛失の際は警察に届けてください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

※空容器は圃場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。

取扱い



OAT アグリオ株式会社

<http://www.oat-agriio.co.jp/>

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター: 0120-210-928 (9:00~12:00・13:00~17:00)  
土日・祝日を除く